



# 看護部通信

2023年1月



新年明けましておめでとうございます。今年の干支は兔、そこで兔にちなんだ喜ばしい言われはないものか、調べてみました。うさぎは逃げ足も速く「兔」が「免」に似ていることから、災難や悪運、悪い気などから免れることができる、避けることができると言われていたそうです。今年こそ免年にあやかってコロナの終息を願うとともに、再び安穏とした生活が訪れることを、心から期待したいものです。（看護師長会）

## 『早朝が趣味の時間』

5病棟 Y・T

昨年より出産・育児休暇をいただいておりますが、12月より復職いたしました。休職前からたくさん助けてもらい、みなさんの優しさに何度も救われました。その節は本当にありがとうございました。恩返しができるようまた一生懸命頑張りたいと思います。

復職してから早起きしています。誰にも邪魔されずドラマや映画をスマホで流しながら家事している時間が好きになりました。Silentにエルピス、アトムの子…秋にやっていたドラマどれも面白くてほとんど観ているかもしれません。ドラマの続きが観られる！と思うと早起きも苦じゃなく布団から出られるようになりました。ドキドキしたりウルウルしたり朝から感情の起伏が激しいですが、今の私には趣味の時間になっています。おすすめのドラマや映画あったら教えてください！



## 『2022→2023』

5病棟 E・S

寒い日が続いておりますが新年いかがお過ごしでしょうか。昨年2022年は、新型コロナウイルス感染拡大が始まって3年目ということで感染対策の徹底、ワクチン接種の円滑な実施、そして社会・経済活動の回復を目指し、世の中が当初の「闘う」という姿勢から「感染を避けつつ共存する」という姿勢に変わり、少しずつ明るく前向きに日々が変化していきました。そんな中、昨年の10月、自身の周囲で波乱が起きてしまったのです。今まで経験したことのない「虚しさ」「無力感」「絶望」、きっと一生忘れないでしょう。しかし得たものもあります。同時に思い出されるのは、現場では勿論、休日でもメールでメンバー同士励まし合ったこと、最悪な状況の中でもみんなで笑えることを見つけ出して少しでも楽しもうとしたこと、他部署からの応援や励ましがありがたかったことなどです。たくさんの人に支えられているということを改めて感じることができました。まだまだ先の見通しが見えない、辛い状況が続きますが、新たな年に幸せがたくさんありますように。

